平成 20 年 2 月 4 日

各　　位

会 社 名 株式会社ダイドーリミテッド
代表者名　取締役社長　鳥越　孝治
（コード番号 3205　東証・名証第一部）
問合せ先　取締役経営管理室長　和賀　勇
（TEL. 03－3257 －5022 ）

平成 20 年 3 月期連結・個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社の平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)につき、平成 19 年 11 月 5 日に発表いたしました当期の連結・個別業績予想数値を下記のとおり修正いたします。

記

1. 当中間期の業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日　～　平成 20 年 3 月 31 日）

(1)連　結　　（金額の単位:百万円）

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益
前　回　発　表　予　想（A）	32,600	1,600	2,900	5,000
今　回　修　正　予　想（B）	32,100	1,000	2,300	5,000
増　　減　　額（B－A）	△500	△600	△600	―
増　　減　　率（%）	△1.5	△37.5	△20.7	―
（ご参考） 前期実績（平成 19 年 3 月期）	34,419	1,137	2,712	4,121
前　期　比　増　減　率（%）	△6.7	△12.0	△15.2	21.3

(2)個　別

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益
前　回　発　表　予　想（A）	5,300	1,000	2,500	4,300
今　回　修　正　予　想（B）	5,250	900	2,400	4,900
増　　減　　額（B－A）	△50	△100	△100	600
増　　減　　率（%）	△0.9	△10.0	△4.0	14.0
（ご参考） 前期実績（平成 19 年 3 月期）	5,363	914	2,500	3,145
前　期　比　増　減　率（%）	△2.1	△1.5	△4.0	55.8

（決算における修正の主な理由）

売上高の減少の主たる要因は、株式会社ダイドーインターナショナルのＯＥＭ（相手先ブランドによる製造卸）の計画未達および株式会社パピー・ジャルダンのジャルダン事業の卸売りの計画未達および市況の悪化による衣料原料事業の株式会社ダイドーインターナショナル（旧ミリオンテックス株式会社）の売上高減少によるものです。

営業利益・経常利益の減少の主な要因は、売上高減少に伴う営業利益の減少のほか中国現地法

人（生産工場）において羊毛原料の高騰・原油価格の高騰による原材料費・燃料費の高騰および人件費等のコストアップ要因を販売価格に転嫁することが出来ず、また持分法適用会社の収益減少により持分法投資損益の減少によるものです。

当期純利益につきましては、経常利益が減少いたしますが、別紙「事業上の固定資産譲渡のお知らせ」および「子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」のとおり特別利益を計上する予定で、連結当期純利益につきましては、変わらず 5,000 百万円、個別当期純利益につきましては 600 百万円増加し 4,900 百万円となる予定です。

以　上